

所属 ビジネス学部		職名 教授	氏名 森 洵太	学位 博士（経営学）	兼任している研究科 ビジネス研究科
研究分野 会計学			研究分野のキーワード 財務会計、国際会計		
学歴					
2005年03月	長崎県立大学 経済学部 卒業				
2009年03月	大阪市立大学大学院 経営学研究科 前期博士課程 修了				
2013年03月	大阪市立大学大学院 経営学研究科 後期博士課程 修了				
職歴					
2012年04月	大阪経済法科大学経済学部 非常勤講師				
2013年04月	愛知淑徳大学ビジネス学部講師				
2018年04月	愛知淑徳大学ビジネス学部准教授				
2023年04月	愛知淑徳大学ビジネス学部教授				
Ⅰ 研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
IASBの正統性－会計基準普及のメカニズム－	単著	2026年03月	中央経済社		総計204頁
会計学の実証分析入門	分担執筆	2026年04月	中央経済社	黒木淳・太田裕貴・井上謙仁編著	211頁～225頁
学術論文					
IASBの正統性を巡る近年の研究動向	単著	2023年03月	愛知淑徳大学論集編集委員会 愛知淑徳大学論集－ビジネス学部・ビジネス研究科篇－19		77頁～86頁
会計基準設定におけるデュ－プロセス概念の再検討：手続の適正と実体の適正	単著	2025年02月	大阪公立大学経営学会 経営研究 75 4		87頁～97頁
学会発表					
デュ－プロセス概念の再検討：手続の適正と実体の適正	単独発表	2023年11月	日本会計史学会第42回大会(大阪公立大学（オンライン）)		
ASBJの正統性－会計基準設定主体の正統性モデルにもとづく検討－	単独発表	2025年08月	日本会計研究学会第84回大会(福岡大学)		
会計基準設定主体の正統性とは何か	単独発表	2026年06月	日本会計研究学会第155回中部部会(愛知淑徳大学星が丘キャンパス)		
作品・制作等					
その他業績					
Ⅱ 学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2009年11月～現在	日本社会関連会計学会				
2010年09月～現在	日本会計研究学会				
2023年11月～現在	日本会計史学会				
Ⅲ 社会活動					

2020年09月25日～ 2022年03月31日	ビジネス学部専門教育科目「企業分析プロジェクトB」における企業連携 岐阜県大垣市に本社を置く自動車部品メーカー、株式会社丸順様にご協力いただき、企業見学、学生による企業分析の実践、および成果報告会を実施した。
2022年09月26日～ 2025年01月10日	ビジネス学部専門教育科目「企業分析プロジェクトB」における企業連携 愛知県名古屋市内に本社を置く食品商社、株式会社トーカン様にご協力いただき、学生による企業分析の実践、および成果報告会を実施している。
2023年02月17日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「四半期開示の見直し議論」
2023年11月22日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「会計嫌いの学生を減らすには」
2024年05月02日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「議決権行使助言会社の影響力」
2024年12月27日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「変わる損益計算書」
2025年06月10日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「繰延資産が存在する理由」
2025年09月19日～現在	ビジネス学部専門教育科目「企業分析プロジェクトB」における企業連携 地域密着型のフリーマガジンを全国展開する広告・メディア企業である株式会社中広様にご協力いただき、学生による企業分析の実践、および成果報告会を実施している。
2026年02月17日	寄稿：中部経済新聞オープンカレッジ「リース会計基準の強制適用迫る」

IV 教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
簿記論Ⅰにおけるプリント・小テストを用いた授業	2013年04月01日～現在	プリントを用意し、より平易な言葉で簿記を理解させることに努めた。 また、小テストは次回授業時にすべて採点済のものを解答・解説とともに返却し、正答率が悪かったところを復習するなどして、学習効果を高めた。
「ビジネス会計検定」の団体受験	2016年04月01日～現在	大阪商工会議所が実施するビジネス会計検定試験をゼミ所属2年生：3級、3年生：2級と全員で団体受験を行っている。 当資格は財務諸表読解力を問うものであり、日商簿記検定受験者が多いコースの特性上、ビジネス会計検定で出題される内容と併せて学習することにより、会計学の知識をより深く理解できる効果が得られている。
2 作成した教科書、教材、参考書		
教材プリント「簿記論Ⅰ」	2013年04月01日～現在	全30回、152頁のプリントを作成し、できるだけ平易な言葉で簿記の概念の理解を促した。
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
会計教育部門運営委員	2013年04月～現在	
ビジネス学部広報委員	2018年04月～2024年03月	
FD及び自己点検・評価専門委員会委員	2020年04月～現在	
ビジネス学部FD委員	2021年04月～現在	
ビジネス学部広報委員長	2022年04月～2024年03月	
会計教育部門長	2022年04月～2024年03月	
ビジネス学部教務委員長	2024年04月～2025年03月	
情報教育センター次長	2024年04月～2025年03月	

ビジネス学部現代ビジネス専攻 専攻主任	2024年04月 ～ 2026年03月	
ビジネス学部教務委員	2024年04月 ～ 現在	
星が丘キャンパスモデル委員会委員	2024年07月 ～ 現在	
ビジネス学部広報委員	2025年04月 ～ 2026年03月	
AI・データサイエンス教育センター次長	2025年04月 ～ 現在	
オンライン教育設備検討委員会委員	2025年04月 ～ 現在	
星が丘カリキュラム検討委員会委員長	2025年04月 ～ 現在	
V 資格・免許、特許等		
資格・免許		
特許等		